

地域計画

策定年月日	令和7年3月26日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	鶴岡市 (06203)
地域名 (地域内農業集落名)	鶴岡_中楯地区 (中楯)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	44.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	44.3 ha
② 田の面積	43.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.9 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)⑤のうち調整未了(農地中間管理機構活用予定)農地分	0.0ha

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の進行により地区内農業者のうち50代以下は4名のみであり、担い手不足の状況にある。 ・土地改良事業の未実施区域であり、農地区画が小さいため農機具の大型化に対応しておらず、開水路灌漑のため水管理にも労力を要する状況にある。 ・水稲栽培に適した土壌であり、水稲主体の農業経営を行っている。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後継者への経営移譲を円滑に進めるため、農地条件の改良に取り組む必要がある。 ・米需要の減少や農業経営の安定を考慮し、園芸作物を取り入れた複合経営を推進する必要がある。
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> ・担い手不足の継承や地域農業の継続性の確保に向けて、集落営農法人の設立を目指す。 ・土地改良事業の実施により農地の大区画化やパイプ灌漑化を推進し、大型農機具の導入による水稲経営の効率化を図る。 ・集落営農法人の設立や土地改良事業の実施により生み出される余剰労力により、ミニトマトや軟白ねぎ等の園芸作物の導入を推進し、複合経営化を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・新たに設立する集落営農法人への農地集積・集約を基本とする。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	67.9 %	将来の目標とする集積率	100.0 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・新たに設立する集落営農法人が区内農地の大半を占めるよう集約化を図る。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
土地改良事業の実施にあわせ、令和9年度までに集落営農法人の設立を目指す。
(2)農地中間管理機構の活用方法
集落営農法人の設立に際して農地中間管理機構を全面的に活用する。
(3)基盤整備事業への取組
平成31年度に設立した「中楯圃場整備事業推進委員会」により、1ha程度の大区画化、地下灌漑を取り入れたパイプ灌漑等の土地改良事業の実施を推進しており、令和7年度から面整備を予定している。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
新たに設立する集落営農法人で、60代以下が主体となってオペレーターとして主要農作業を行い、その他の構成員とも連携して草刈・水管理を分担して対応する。また、集落外からの雇用も含めて担い手の育成を図る。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
引き続き、水稻種子の催芽はJA鶴岡、防除作業は(有)鶴岡グリーンファーム、米の乾燥・調製は大山CEを活用する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①大山地域及び区内の鳥獣被害の発生情報の共有を図り、必要に応じて追い払いや電気柵の設置などを検討する。
- ②集落営農法人として大規模経営を行う中で、つや姫(特裁)の作付拡大を図る。
- ③法人の事業としてドローン導入により防除作業などの受託を検討する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	21経営体		44.3 ha	0 ha		44.3 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	JA鶴岡	催芽	水稻
2	(有)鶴岡グリーンファーム	へり防除	水稻
3	大山CE	乾燥調製	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	1	水稲	6.0 ha	ha		0.0 ha	ha	1	
2	認農	2	水稲、野菜	6.0 ha	ha		0.0 ha	ha	2	
3	認農	3	水稲、野菜	5.5 ha	ha		0.0 ha	ha	3	
4	認農	4	水稲	3.8 ha	ha		0.0 ha	ha	4	
5	利用者	5	水稲	3.4 ha	ha		0.0 ha	ha	5	
6	認農	6	水稲、野菜	3.2 ha	ha		0.0 ha	ha	6	
7	利用者	7	水稲	2.6 ha	ha		0.0 ha	ha	7	
8	利用者	8	水稲	2.5 ha	ha		0.0 ha	ha	8	
9	利用者	9	水稲	2.4 ha	ha		0.0 ha	ha	9	
10	利用者	10	水稲	1.6 ha	ha		0.0 ha	ha	10	
11	利用者	11	水稲	1.5 ha	ha		0.0 ha	ha	11	
12	利用者	12	野菜	0.2 ha	ha		0.0 ha	ha	12	
13	利用者	13	水稲	0.1 ha	ha		0.0 ha	ha	13	
14	利用者	14	水稲	0.0 ha	ha		0.0 ha	ha	14	
15	認農	15	—	0.0 ha	ha	水稲、野菜	39.7 ha	ha	15	
16	認農	16	水稲	1.9 ha	ha	水稲	1.9 ha	ha	16	
17	認農	17	水稲	1.3 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	17	
18	認農	18	水稲	0.9 ha	ha	水稲	0.9 ha	ha	18	
19	認農	19	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	19	
20	認農	20	水稲	0.8 ha	ha		0.0 ha	ha	20	
21	認農	21	水稲	0.1 ha	ha		0.0 ha	ha	21	
22				ha	ha		0 ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		

【目標地図】 鶴岡 中楯地区



地域内の農業を担う者一覧

- 15
- 18
- 19
- 17
- 16